

<p><b>校訓</b></p> <p>明 る く 正 し く よ く は げ む 子</p>
-------------------------------------------------

## 1 教育目標

- ・ やさしく 思いやりのある子 (徳)
- ・ 深く考え 自ら学ぶ子 (知)
- ・ 健康で 明るい子 (体)

## 2 経営方針

- ① 知・徳・体の調和のとれた児童を育成するために、学習指導要領の趣旨を踏まえ、教育課程の適正な実施に努める。
- ② すべての教育活動を通して、人間尊重・人権尊重の精神の高揚を図り、人間愛に満たされた情操豊かな児童の育成に努める。
  - 障がいのある児童に対しても分け隔てすることなく、思いやりの心をもって共に学ぼうとする温かい関係を育てる。
- ③ 教職の専門としての力量・指導力の向上に努めるため、授業研究を主に校内現職研修の充実を図る。
- ④ 教職員一人一人の特性と創意を生かし、特色ある学年・学級経営の推進に努めるとともに教職員相互の共通理解を図り、組織運営上の協力体制を確立する。
- ⑤ 家庭・地域社会・関係諸機関との連携を密にし、相互理解を深め、児童の健全育成のための協力体制を築く。

## 3 本年度の重点努力目標

- ① 言語活動の充実を図るために、教科等で必要とされる言語活動について研究を深め、「聞くこと・話すこと」の指導を、全ての教育活動の時間を通して進める。
- ② 子どもたち一人一人が主体的に活動するよう働きかけ、活躍できる場を積極的に設定する。「みんなが主役」という気持ちをもたせる。
- ③ スーパーバイザーを活用し、発達障がい、不登校、道徳教育についての研修を継続的に実施する。
- ④ 総合的な学習の時間をより充実したものにする。

## 4 特色ある学校づくり

地域の人たちとの出会いや地域を活用したものを体験することを通して、地域の人たちの思いに触れることによって、地域の素晴らしさを知り、地域を大切に思う心を育む児童の育成を図る。

そのために地域の人材・教育施設等の活用を推進することにより、地域との連携を図りながら、子どもたちの心を育てていく教育活動を実践する。

### 思いやりの心を育む

#### 「この町、この緑、この人、ここが好き」な城山っ子の育成

- ① 地域の達人に学ぶ (外部講師、読み聞かせ等ボランティアの活用)  
「室町文化祭」「棒の手」「昔の遊び」「昔の暮らし (講話)」「地域の音楽家」等
- ③ 城山公園を舞台にした教育活動 (教育施設の活用)  
生活科、理科、社会、図工、総合的な学習などの体験の場、調査の場、発表の場
- ③ 地域の一員として自分にできることを考える (地域への働きかけ)
  - ・ 地域の人との連携・地域行事への参加 (子ども会スポーツ大会、サマーフェスティバル、盆踊り、校区運動会、歩け歩け大会、餅つき、クリーン作戦等)
  - ・ 保育園や高齢者施設への交流訪問等